

# 電話

# 3

通話方法とオプションサービスについて	3-2
音声電話	3-4
音声電話をかける	3-4
音声電話を受ける	3-4
通話中の操作	3-5
スピードダイヤル	3-7
スピードダイヤルに登録する	3-7
スピードダイヤルで電話をかける	3-7
緊急電話発信	3-8
簡易留守録	3-9
簡易留守録を設定／解除する	3-9
録音した用件を確認する	3-9
録音した用件を削除する	3-9
着信拒否	3-10
着信中の電話を拒否する	3-10
電話番号を指定して着信を拒否する	3-10
電話帳以外の電話番号の着信を拒否する	3-10
非通知の相手からの着信を拒否する	3-11
公衆電話からの着信を拒否する	3-11
電話番号が通知不可能な相手からの着信を拒否する	3-11
通話履歴(発信履歴／着信履歴)	3-12
通話履歴を確認する	3-12
通話履歴を使って電話をかける	3-12
通話履歴を削除する	3-12
通話時間／通話料金／データ通信量などの確認	3-13
日本から海外へ電話をかける	3-14

海外での利用(世界対応ケータイ)	3-14
ネットワークモードを切り替える	3-14
ネットワークを設定する	3-15
海外で電話をかける	3-16
オプションサービス	3-16
留守番電話サービス	3-17
転送電話サービス	3-19
割込通話サービス	3-20
グループ通話サービス	3-21
発着信規制サービス	3-21
発信者番号通知サービス	3-23
便利な機能	3-23
電話に関する便利な機能	3-23
通話履歴に関する便利な機能	3-25
グループ通話サービスに関する便利な機能	3-25

## 通話方法とオプションサービスについて

本機では、音声電話をするだけでなく、留守番電話、転送電話など様々なオプションサービスを利用することもできます。この章では、電話のかけかたとオプションサービスについて説明します。

3

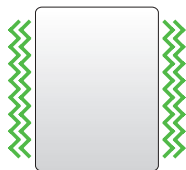
電話

### 音声電話

音声のみを使って通話します(☎P.3-4)。

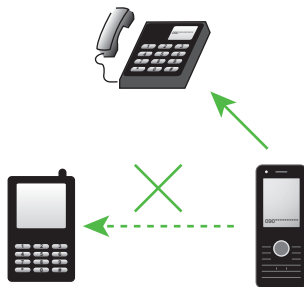


### 電話に出られないときには



本機に着信中、電話に出られないときには簡易留守録などの機能を使用できます(☎P.3-9)。

また、電源を切っていたり、電波の届かない所で着信した場合に留守録を残したり、電話を転送するオプションサービスもあります(☎P.3-16)。



留守番電話のイメージ

また、次のような機能を利用することもできます。

## グローバルな通話

本機は、世界対応ケータイに対応しています。  
別途お申し込みいただくと、日本だけでなく世界でも本機をご使用できます(☎P.3-14)。  
また、国際電話も発信できますので、世界中で世界中の人々と通話を楽しめます。



## 通話履歴の利用



累積通話時間や、前回の通話時間を確認できます。  
また、通話料金の限度値を設定することもできます(☎P.3-13)。

## 様々なオプションサービスの利用

留守番電話、転送電話など様々なオプションサービスを利用できます(☎P.3-16)。



転送電話のイメージ

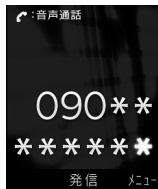
## 音声電話

ここでは、音声電話のかけかた、受けかた、および通話中の操作について説明します。

### 音声電話をかける

ここでは、電話番号を直接入力して音声電話をかける方法について説明します。電話帳から音声電話をかける場合は「電話帳から電話をかける」(P.2-19)を参照してください。









#### 1 電話番号全桁(市外局番を含む)を入力



電話番号入力画面

#### 2 電話番号を確認 → (発信)

#### 3 通話終了 →

- 電話番号を押し間違えたときは、 で消す数字にカーソルを移動して  を押します。 を1秒以上押しすと、すべての数字が消えます。
- 電話番号として「P(ポーズ)」を入力するには、 を2回押します。「+(国際コード)」を入力するには、 を1秒以上押しします。
- 相手がお話し中のときは、 を押しして電話を切り、しばらくしてからかけ直してください。「オートリダイヤル」(P.12-22)を「On」に設定している場合は、自動的に電話を切ってリダイヤルする動作が繰り返されます。リダイヤルを停止するには、 (キャンセル)または  を押しします。
- イヤホンマイクを接続している場合は、「イヤホン通話を使う」(P.12-23)を「On」に設定すると、イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押しただけで指定した電話番号に電話をかけることができます。電話を切るときもスイッチを1秒以上押しします。










## 音声電話を受ける



ここでは、かかってきた電話を受ける方法について説明します。

#### 1 着信中に



#### 2 通話終了 →

- 「工一キーアナー」(☞P.12-17)を「On」に設定している場合は、着信中に、、を除くどのボタンを押しても音声電話を受けられます。
- 着信中に応答せずに保留するには、を押します。保留を終了して通話をするには、保留中に (通話)またはを押します。
- 着信音量を調節するには、着信中に、を押します。
- イヤホンマイクを接続しているときは、着信中にイヤホンマイクのスイッチを1秒以上押しても音声電話を受けられます。電話を切るときもスイッチを1秒以上押します。
- 通話中の一時保留をご利用になるには、割込通話サービス(☞P.3-20)もしくはグループ通話サービス(☞P.3-21)へのお申し込みが必要です。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 電話に出なかったときは、不在着信としてお知らせします。 (表示)を押すと、着信履歴(☞P.3-12)を確認できます。

- 相手の電話番号が電話帳に登録され、個別またはグループごとの着信音が設定されている場合は、設定されている着信音が鳴ります(☞P.2-23、P.2-26)。それ以外の場合は、モードごとに設定されている着信音が鳴ります(☞P.1-17)。セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」の場合で、電話帳のシークレットモードが「シークレットモード-On」の相手から着信があったときは、モードごとに設定されている着信音が鳴ります。
- 相手が電話番号を通知してかけてきたときは、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話帳やグループに登録されている場合は、登録されている名前が表示されます。相手が電話番号を通知してこなかった場合は、「非通知設定」と表示されます。電話帳やグループに着信画像が設定されている場合は、画像も表示されます(☞P.2-23、P.2-26)。セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」の場合で、電話帳のシークレットモードが「シークレットモード-On」の相手から着信があったときは、名前や画像は表示されません。
- 電話に出られないときは、転送電話サービスまたは留守番電話サービスをご利用になれます。着信中に (転送)を押すと、すぐに転送先または留守番電話サービスセンターに転送できます(☞P.3-17、P.3-19)。また、着信中に (留守録)を押すと、すぐに簡易留守録を利用することができます(☞P.3-9)。

## 通話中の操作

ここでは、通話中に使う操作方法について説明します。

## 通話音量を調節する

通話中に相手の声の音量を調節できます。


### 1 通話中に /

- 変更した音量は、電源を切っても保持されます。

## 通話を保留する




相手との通話を保留にして、あとから保留を終了して通話を再開することができます。




### 1 通話中に (保留)

- 保留中は相手に保留音が流れ、双方の声が聞こえなくなります。保留操作を行うには、割込通話サービスまたはグループ通話サービスのお申し込みが必要です。
- 通話に戻るときは (再開)を押します。

## 通話を録音する

通話中に相手の声を録音できます。

- 1 通話中に  → 「音声録音」  
→  (録音)
- 2  (停止)

- 通話中にボイスレコーダーを利用して、相手の声を録音できます。最長2分間録音できます。
- 録音中に一時停止する場合は  (一時停止) を押します。録音を再開する場合は  (録音)、一時停止した所まで保存する場合は  (保存) を押します。
- 録音された音声ファイルは、データフォルダの「着うた・メロディ」フォルダに保存されます。
- 割込通話サービスをご利用の場合、録音中に他の相手から電話がかかってくると、録音を終了して着信画面を表示します。
- 録音中に電話が切れると録音が自動的に終了し、音声は保存されます。

## メモを作成する

通話中にメモを作成できます。



- 1 通話中に  → 「メモ」→ メモを入力






## 使いこなしチェック!

### 便利

- 入力した電話番号を電話帳に登録したい
- 入力した電話番号を宛先としたメールを作成したい
- 電話番号入力画面から電話帳検索画面に切り替えたい
- 電話番号入力画面から通話履歴画面に切り替えたい
- 自分の電話番号を通知するかどうかを設定して電話をかけたい
- 小さい声で通話したい
- ヘッドセットでの通話と本体での通話を切り替えたい
- 音声の送信を設定したい
- 通話中に別の相手に電話をかけたい
- 通話中に電話帳を検索したい
- 通話相手の電話番号を電話帳に登録したい
- 通話中に通話履歴を確認したい
- 通話中にメールを作成したい
- 通話中にプッシュトーンを送信したい
- 通話中のメニュー操作から通話を終了したい

### 設定


- サイドボタン操作で応答拒否する／着信音を消す ()
- エニーキーアンサーを設定する ()




- 発信者番号の通知／非通知を設定する ()
- 話し中だった相手に自動的にリダイヤルする ()
- 着信音調節機能を設定する ()
- イヤホン通話を使う ()
- 通話中の音量を調節する ()

## スピードダイヤル



### スピードダイヤルに登録する

よく電話をかける相手をスピードダイヤルに登録すると、簡単な操作で電話をかけることができます。スピードダイヤルは10件登録できます。



- 1  → 「電話帳」 → 「スピードダイヤル設定」
- 2 登録したい番号欄を選択
- 3 電話帳を検索し、選択 (P.2-18) → 登録したい電話番号を選択

- 登録した電話番号を変更するときは、一覧画面で変更したい相手を反転表示 →  (変更) → 「はい」 → 電話帳を検索し、選択 (P.2-18) → 登録したい電話番号を選択します。
- 登録した番号を削除するときは、一覧画面で削除したい相手を反転表示 →  → 「削除」 → 「はい」を選択します。
- 登録した番号をすべて削除するときは、一覧画面で  を押して「設定リセット」 → 「はい」を選択します。
- 「シークレットモード-On」に設定している電話帳は、スピードダイヤルに登録できません。
- すでにスピードダイヤルに登録されている電話帳を、「シークレットモード-On」に設定した場合はスピードダイヤルから自動的に削除されます。

### スピードダイヤルで電話をかける

- 1 スピードダイヤルに登録済みの  ~  のいずれかを押す

- 2  (  ) / 

- 操作①のあと、 (S!メール) を押すと、メール作成画面に切り替わります。
- 「スピード検索設定」(P.12-17)を「On」に設定しているときに数字を入力すると、スピード検索で該当した電話帳の名前と電話番号が表示されます。約5秒経過すると表示が消えます。 が表示されたら、スピードダイヤルで電話をかけることができます。

## 緊急電話発信

緊急電話発信とは、緊急時に使用する電話発信「110(警察)」「119(消防)」「118(海上保安部)」のことです。本機で発信の制限などを設定している場合、緊急電話発信の可否は次のとおりです。

本機の状態	緊急電話発信
電波OFFモード中 (☎P.1-16)	不可
通話料金上限(☎P.12-21) を超過したとき	「110」「119」 「118」可
電源On時ロック中 (☎P.9-3)	不可
キー操作ロック中 (☎P.9-4)	「110」「119」 「118」可
PIN認証(☎P.9-4)で、未 認証のとき	不可
USIM照合(☎P.9-4)で、未 認証のとき	不可
発信規制中(☎P.3-22)	「110」「119」 「118」可

## 緊急通報位置通知について

緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関(警察など)に対して通知するシステムです。

本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります(遠方の基地局電波を受信した場合など)。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入したあと、ご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」「119」「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 申し込み料金、通信料は一切必要ありません。

## 注意

- 海外でのご利用にあたっては、無線ネットワークや無線信号、本機の機能の設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。



## 簡易留守録

電話に出られないとき、相手の用件を本機に録音できます。用件は1件につき最長15秒間録音でき、3件まで保存できます。

### 簡易留守録を設定／解除する

1 → 「設定」 → 「通話設定」 → 「簡易留守録」 → 「簡易留守録設定」

2 「On」／「Off」

- 簡易留守録を設定すると、ディスプレイにが表示されます。
- 待受画面でを1秒以上押しても、設定／解除が行えます。
- 留守録された電話は、着信履歴として記録されます。

### 注意

- 電波の届かない場所にいるときや本機の電源を切っているとき、電波OFFモード中は、簡易留守録を利用できません。着信ができない状況の場合は、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。
- 本機のメモリ残量が600Kバイトより少ない場合は、簡易留守録を利用できません。

### 録音した用件を確認する

1 → 「設定」 → 「通話設定」 → 「簡易留守録」 → 「録音メッセージ再生」

2 用件を反転表示 → (再生)

- 簡易留守録に伝言メッセージが録音されると、ディスプレイにが表示されます。
- 待受画面でを押しても、録音した用件を確認できます。

### 録音した用件を削除する

1 → 「設定」 → 「通話設定」 → 「簡易留守録」 → 「録音メッセージ再生」

2 用件の削除操作

#### ■ 1件削除するとき

削除したい用件を反転表示 → (削除) → 「はい」

#### ■ すべて削除するとき

(全削除) → 操作用暗証番号を入力 → (OK) → 「はい」




- 「簡易留守録」から用件は削除されますが、「着信履歴」には「音声電話の不在着信」として記録が残ります。

## 着信拒否

着信中の電話を拒否する以外にも、特定の相手からの電話を拒否したり、知らない番号からの電話を拒否したりできます(☞P.12-22)。

### 着信中の電話を拒否する


#### 1 着信中に (拒否)

- 拒否した電話は、着信拒否履歴として記録されます。
- 「サイドキー設定」(☞P.12-17)を「着信拒否」に設定している場合は、着信中に  /  を1秒以上押しでも着信を拒否できます。
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスをご利用になっていない場合は、着信中に  / (転送) を押しすと、着信を拒否します。このとき相手のディスプレイには、こちらがお話中である旨のメッセージが表示されます。ただし、相手がこの機能に対応していない場合は、メッセージは表示されません。

### 電話番号を指定して着信を拒否する





#### 1 → 「設定」 → 「通話設定」 → 「着信拒否」

#### 2 「電話番号指定」 → 「On/Off設定」 → 「On」

- 着信拒否に登録した電話番号からかかってきたとき、相手には話中音を流し電話を受けません。待受画面には「不在着信通知」と表示してお知らせします。  
 (表示) を押しと着信履歴を確認できます。
- 指定している電話番号の着信を許可する場合は、「Off」を選択してください。

#### 3 「拒否リスト編集」

#### 4 → 「追加」 → 「直接入力」 / 「電話帳」 / 「通話履歴」 → 電話番号の登録操作

- 登録した電話番号を編集するには、「拒否リスト編集」 → 編集したい電話番号を反転表示 →  (選択) → 電話番号を編集 →  (完了) →  (保存) を押します。
- 登録した電話番号を削除するには、「拒否リスト編集」 → 削除したい電話番号を反転表示 →  → 「削除」 → 「1件」 / 「全件」 → 「はい」を選択します。「全件」を選択したときは、操作用暗証番号の入力が必要です。

### 電話帳以外の電話番号の着信を拒否する

#### 1 → 「設定」 → 「通話設定」 → 「着信拒否」

#### 2 「電話帳以外」 → 「On」

- 電話帳に登録していない電話番号の着信を許可する場合は、「Off」を選択してください。

## 非通知の相手からの着信を拒否する

- 1  →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」
- 2 「非通知」→「On」
  - 非通知着信を許可する場合は、「Off」を選択してください。

## 公衆電話からの着信を拒否する

- 1  →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」
- 2 「公衆電話」→「On」
  - 公衆電話からの着信を許可する場合は、「Off」を選択してください。

## 電話番号が通知不可能な相手からの着信を拒否する

- 1  →「設定」→「通話設定」→「着信拒否」
- 2 「通知不可」→「On」
  - 電話番号が通知不可能な着信を許可する場合は、「Off」を選択してください。

## 使いこなしチェック!



### 設定

- 簡易留守録を設定する (☞P.12-21)
- 簡易留守録の応答時間を設定する (☞P.12-21)
- 簡易留守録に録音した用件を確認する (☞P.12-21)
- 応答メッセージの言語を設定する (☞P.12-21)
- 電話番号を指定して着信の許可/拒否を設定する (☞P.12-21)
- 着信拒否する電話番号を登録する (☞P.12-22)
- 電話帳に登録していない番号からの着信の許可/拒否を設定する (☞P.12-22)
- 非通知着信の許可/拒否を設定する (☞P.12-22)
- 公衆電話からの着信の許可/拒否を設定する (☞P.12-22)
- 電話番号が通知不可能な着信の許可/拒否を設定する (☞P.12-22)

## 通話履歴(発信履歴／着信履歴)


通話履歴には、着信履歴(かかってきた電話の履歴)と発信履歴(かけた電話の履歴)があります。それぞれの履歴から相手の電話番号や通話時間などを確認したり、履歴を利用して電話をかけたりすることができます。着信履歴、発信履歴はそれぞれ500件まで記録されます。

### 通話履歴を確認する







- 1  (着信履歴) /  (発信履歴)




一覧画面  
(着信履歴の場合)

- 2 確認したい履歴を反転表示  
→  (詳細)




• 履歴一覧のアイコン  
履歴一覧には、音声電話を識別するアイコンが表示されます。

- : 音声電話発信
- : 音声電話着信
- : 音声電話の不在着信
- : 音声電話の着信拒否
- : 留守番電話のお知らせ
- : 着信のお知らせ



• セキュリティ設定のシークレットモードを「表示しない」に設定している場合、電話帳のシークレットモードを「シークレットモード-On」に設定している相手の名前などの情報は表示されません。

• 待受画面で  → 「電話帳」 → 「通話履歴」 → 「着信履歴」 / 「発信履歴」を選択しても確認することができます。

### 通話履歴を使って電話をかける


- 1  (着信履歴) /  (発信履歴)
- 2 電話をかけたい履歴を反転表示 →  (発信) → 「音声発信」

### 通話履歴を削除する



- 1  (着信履歴) /  (発信履歴)

#### 2 履歴の削除操作

##### ■ 1件削除するとき



削除したい用件を反転表示 →  → 「削除」 → 「1件」 → 「はい」

##### ■ 複数削除するとき

 → 「削除」 → 「複数」 → 削除したい履歴をチェック →  (削除) → 「はい」

##### ■ すべて削除するとき

 → 「削除」 → 「全件」 → 操作作用暗証番号を入力 →  (OK) → 「はい」

• 通話ごとの履歴を確認し、削除するとき  
は、操作①のあと、削除したい履歴を反転表示 →  (詳細) → 履歴を確認後  → 「削除」 → 「はい」を選択します。

## 使いこなしチェック!

### 便利 P.3-25


- 通話履歴からメールを作成したい
- 通話履歴の電話番号を電話帳に登録したい
- 通話履歴の電話番号を着信拒否リストに追加したい
- 通話履歴の電話番号が登録されている電話帳の詳細画面を確認したい
- 通話履歴の電話番号に国際コードと国番号を付加して国際電話をかけたい
- 通話履歴から自分の電話番号を通知するかどうかを設定して電話をかけたい

## 通話時間／通話料金／データ通信量などの確認


**「通話後料金表示」は、ご契約の内容によりご利用になれない場合があります。また、「通話後料金表示」がご利用になれない場合、「通話料金上限設定」もご利用になれません。**

通話データ管理の各項目から、次の操作ができます。

設定	設定内容
累積	合計通話時間、合計通話料金の目安を確認、リセットできます。
直前の通話	前回の通話時間、通話料金の目安を確認、リセットできます。
累積データ通信量	累積送信データ量、累積受信データ量の目安を確認、リセットできます。
通話後料金表示	通話終了後に通話料金を表示するかどうか設定します。
通貨設定	通貨単位の変更ができます。
通話料金上限設定	通話料金の上限の設定ができます。








1  →「設定」→「通話設定」→「通話時間・料金」

2 確認したい項目を選択

● 確認した項目をリセットするには、 (リセット)を押します。

## 使いこなしチェック!

### 設定

- すべての通話の合計通話時間／合計通話料金を確認する ( P.12-20)
- 前回の通話時間／通話料金を確認する ( P.12-20)
- 累積データ通信量を確認する ( P.12-20)
- 通話終了後に通話料金を表示するかどうか設定する ( P.12-21)
- 通話料金の通貨単位を変更する ( P.12-21)
- 通話料金の限度額を設定する ( P.12-21)
- 通話料金の限度額の設定を解除する ( P.12-21)





## 日本から海外へ電話をかける

日本から国際電話をかけることができます。

### 1 電話番号全桁(市外局番を含む)を入力


### 2 → 「国際発信」

### 3 発信先の国を選択 / 「ユーザ入力」を選択して国番号を入力 → 「日本から」 → 電話番号を確認 → / (発信)

- 海外にいる相手のソフトバンク携帯電話へは、相手のいる国にかかわらず電話番号だけでかけることができます。
-  を1秒以上押して「+」を入力 → 国番号を入力 → 先頭の「0」を除いた電話番号を入力 →  /  (発信) を押しても、海外へ電話をかけることができます。この場合も、「国際コード」( P.12-19)で登録した国際コードが付加されて発信されます。

### 使いこなしチェック!

#### 設定

- 国際コードを登録する ( P.12-19)

## 海外での利用(世界対応ケータイ)

海外でのご利用の詳細については、『世界対応ケータイガイド』またはソフトバンクモバイルホームページ(<http://www.softbank.jp>)を参照してください。

海外にお出かけになるときは、『世界対応ケータイガイド』を携帯してください。

### ネットワークモードを切り替える

ネットワークモードとは、携帯電話機の通信方式(3GやGSM)を利用した状態を示します。利用するネットワークの切り替えかたを設定します。

お買い上げ時は自動的にネットワークモードが切り替わるように設定されています。手動で特定のネットワークモードを選択するように設定することもできます。

### 1 → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「国際設定」 → 「3G/GSM選択」

## 2 設定の選択操作

- 自動的にネットワークモードを選択させるとき  
「自動」
- 手動で特定のネットワークモードを選択するとき  
「手動」 → 「3G/GSM」 / 「3G」 / 「GSM」

#### ・ネットワークモードの設定

「自動」:

お使いの場所(ネットワークの状態)に応じて、自動的にモードが切り替わる

「3G」:

日本国内と海外の3G/UMTSサービスエリアで使用できるモード

「GSM」:

海外のGSMサービスエリアで使用できるモード

- ・通常は「自動」に設定してお使いになることをおすすめします。

## ネットワークを設定する

ネットワークには、代表的なものにSoftBank 3Gとしてご提供している第三世代の3Gや多くの国で標準として使用されているGSMがあります。

### 接続するネットワークを選択する

ご利用になる地域によって、ネットワーク(事業者)を切り替える必要があります。「手動」で切り替えることもできます。

1 ● → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「国際設定」 → 「事業者設定」

### 2 設定の選択操作

- 自動的にネットワークを選択させるとき  
「自動」
- 特定のネットワークを選択するとき  
「手動」 → ネットワークを選択


## 優先されるネットワークを設定する

ネットワーク選択を「自動」に設定したときに、優先的に選択されるネットワークの一覧を編集できます。


1 ● → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「国際設定」 → 「事業者設定」 → 「優先ネットワーク設定」 → 「優先度リスト」

### 2 優先度リストの編集操作

■ ネットワークリストから選択して挿入するとき



挿入する位置にカーソルを移動 →  → 「挿入」 → 「ネットワークリスト」 → 挿入したいネットワークを反転表示 → ● (挿入)


■ ネットワークリストから選択して追加するとき

 → 「追加」 → 「ネットワークリスト」 → 追加したいネットワークを反転表示 → ● (追加)

・一覧の最後にネットワークが追加されます。

■ ネットワークを新規挿入/追加するとき

 → 「挿入」/「追加」 → 「新規ネットワーク」 → 国番号欄を反転表示 → 国番号を入力 → ネットワークコード欄を反転表示 → ネットワークコードを入力 → ネットワーク名欄を選択 → ネットワーク名を入力 → ネットワークタイプ欄を選択 → 「GSM」/「3G」 →  (挿入/追加)

・操作①のあと、削除したいネットワークを反転表示 →  → 「削除」 → 「はい」を選択すると、ネットワークを削除できます。

・「新規ネットワーク」で設定できる項目は次のとおりです。

「国番号」: 最大3桁

「ネットワークコード」: 最大3桁

「ネットワーク名」: 最大20桁

「ネットワークタイプ」: GSM/3Gから選択

## 海外で電話をかける

海外での緊急通報は、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態、USIM の状態によって動作が異なるため、すべての国やエリアでの接続を保証できるものではありません(☞P.3-8)。

### 1 電話番号を全桁(市外局番を含む)入力→

### 2 電話の発信操作

#### ■ 日本へ電話をかけるとき



「日本へ」

#### ■ 日本以外の国へかけるとき

「他国番号付加」→発信したい国を選択

#### ■ 滞在国の一般電話や携帯電話にかけるとき

「このまま発信」

- 国番号などを直接入力して電話をかけるには、を1秒以上押して「+」を入力します。続けて国番号、先頭の「0」を除いた電話番号の順に入力して/●(発信)を押すと発信できます。イタリアに電話をかける場合、先頭に「0」があるときは除かずにそのまま電話番号を入力します。
- 電話番号の最初に「+国番号」が付く場合は、操作②が不要です。

## 使いこなしチェック!

### 設定

- ネットワークモードを切り替える (☞P.12-19)
- 国際コードを登録する (☞P.12-19)
- 国番号を追加/編集/削除する (☞P.12-19)
- 接続するネットワークを選択する (☞P.12-20)
- 優先されるネットワークをリストから挿入する (☞P.12-20)
- 優先されるネットワークをリストから追加する (☞P.12-20)
- 優先されるネットワークをリストから削除する (☞P.12-20)
- 優先されるネットワークを新規追加する (☞P.12-20)
- ネットワーク自動調整を手動で行う (☞P.12-24)

## オプションサービス

オプションサービスの種類は次のとおりです。

サービス	内容
留守番電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話サービスセンターで伝言メッセージをお預かりします。 ・「着信お知らせ機能」を設定すると、電源を切っているときや圏外のかかってくる電話をSMSでお知らせします(☞P.3-18)。
転送電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。
割込通話サービス*	通話中の相手を保留にし、他の相手からの電話を受けたり、他の相手へ電話をかけることができます。また、相手を切り替えながら通話することもできます。
グループ通話サービス*	通話中に他の相手に音声電話をかけ、最大6人同時に通話できます。相手を切り替えながら通話することもできます。



サービス	内容
発着信規制サービス	電話をかけたり受けたりすることを、状況に合わせて制限できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にする設定ができます。

※ サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。

#### 注意

- 電波の届かない場所では、本機からは操作できません。一般電話からの操作、サービスの詳細についてはソフトバンクモバイルホームページ(<http://www.softbank.jp>)でご確認ください。

## 留守番電話サービス


下記の転送条件に従って、かかってきた音声電話を留守番電話サービスセンターに転送します。  
留守番電話サービスの種類は次のとおりです。

転送条件	内容
呼出なし	着信音を鳴らさずに、すべての着信を転送します。不在着信も記録されません。
呼出あり	設定した呼出時間内に電話に出なかったときや、通話中または圏外などのために電話がつかないときに転送します。

#### 注意


- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを設定しているときに留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

## 留守番電話サービスを設定する

1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」 → 「留守番電話設定」

### 2 項目の選択操作

- **すぐに留守番電話サービスセンターに転送したいとき**  
「呼出なし(0秒)」
- **呼出時間を設定したいとき**  
「呼出あり(5-30秒)」 → 「5秒」 / 「10秒」 / 「15秒」 / 「20秒」 / 「25秒」 / 「30秒」

- 「呼出あり」で留守番電話サービスを設定したときは、着信中(呼出時間の設定秒数内)に電話に出ると、そのまま通話できます。また、着信中に  (転送) を押し、すぐに転送できます。

## 留守番電話サービスを解除する

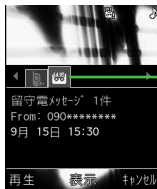
- 1 ● → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」 → 「留守番・転送全停止」 → 「はい」

### 注意

- ・転送電話サービスが設定されている場合も、解除されます。

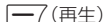
## 留守番電話の伝言メッセージを聞く

留守番電話サービスセンターに伝言メッセージが録音されると、その旨の通知画面が表示され、ディスプレイに📞が表示されます。



アイコンとメッセージでお知らせする

### ■ 通知画面が表示されているとき



- ・伝言メッセージの詳細情報を確認するときは、通知画面表示中に●(表示)を押します。
- ・伝言メッセージを聞かずに通知画面を消すときは、☒(キャンセル)を押します。

### ■ 通知画面が表示されていないとき

「1416」を入力 → ☒ / ● (発信)

- ・本機で伝言メッセージを聞くと、ディスプレイの📞が消えます。

## 着信お知らせ機能を設定する

留守番電話サービス設定中に、電波の届かない場所や電源が入っていなかったために受けられなかった着信があったときは、SMSでお知らせします。また、通話中に留守番電話サービスセンターで伝言メッセージをお預かりした場合もお知らせします。

- 1 「1414」を入力 → ☒ / ● (発信)

- ・国内の固定電話から設定するときは、「090-665-1414」にかけます。

- 2 ガイダンスに従って操作

- ・待受画面で● → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「着信お知らせ機能」 → ● (発信) を押しでも設定できます。
- ・通知されたSMSは、メールではなく着信履歴として管理されます。
- ・着信お知らせ機能は、通話料無料で設定できます。

### 使いごなしチェック!

#### ☒ 設定

- 呼出時間なしで留守番電話サービスを開始する (☞ P.12-18)
- 呼出時間を設定して留守番電話サービスを開始する (☞ P.12-18)
- 留守番電話サービス / 転送電話サービスを解除する (☞ P.12-19)
- 留守番電話サービス / 転送電話サービスの設定を確認する (☞ P.12-19)
- 留守番電話の伝言メッセージを聞く (☞ P.12-19)
- 着信お知らせ機能を設定する (☞ P.12-19)

## 転送電話サービス

あらかじめ設定した転送条件(☉P.3-17)に従って、かかってきた電話を別の電話番号に転送します。

### 注意

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを設定しているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

## 転送電話サービスを設定する

サービスを設定するときは転送先を指定します。

- 1 ● → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」 → 「転送電話設定」
- 2 「呼出なし(0秒)」 / 「呼出あり(5-30秒)」
- 3 転送先の設定操作

### ■ 前回の転送先を設定するとき

「前回転送先番号」 → 前回の電話番号を選択


### ■ 電話帳から転送先を設定するとき

「電話帳」 → 電話帳を検索し、選択(☉P.2-18) → 電話番号を選択

### ■ 電話番号を入力して設定するとき

「番号入力」 → 電話番号を入力

- 「呼出あり」で転送電話サービスを設定するときは、操作③のあとに呼出時間を選択します。

- 「呼出あり」で転送電話サービスを設定したときは、着信中(呼出時間の設定秒数内)に電話に出ると、そのまま通話できます。また、着信中に  (転送) を押すと、すぐに転送できます。

## 転送電話サービスを解除する

- 1 ● → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「留守番・転送電話」 → 「留守番・転送全停止」 → 「はい」

### 注意

- 留守番電話サービスが設定されている場合も、解除されます。

### 使いこなしチェック!


#### 設定

- 転送電話サービスを設定する (☞P.12-18)
- 留守番電話サービス / 転送電話サービスを解除する (☞P.12-19)
- 留守番電話サービス / 転送電話サービスの設定を確認する (☞P.12-19)

## 割込通話サービス

サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。このサービスは、音声電話でのみご利用いただけます。

### 割込通話サービスを設定／解除する

1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「割込通話」


2 「On」／「Off」

• 現在の設定を確認するには操作②で「設定確認」を選択します。




## 割込通話を受ける


通話中に着信があったときは、割り込み音と画面表示でお知らせします。通話中の電話を保留にして、あとからかかってきた電話を受けることができます。

### 1 割り込み音が聞こえたら (通話) → 「現在の通話を保留」

-  を押しても、現在の通話を保留にして、あとからかかってきた電話に出ることができます。
- 現在の通話を切って、あとからかかってきた電話に出るときは「現在の通話を終了」を選択します。

### 2 通話相手の切り替え操作

- 通話相手を切り替えるとき  
切り替えたい相手を反転表示 →  (グループ通話) → 「相手切替」
- 相手を選択して通話を切るとき  
通話を切りたい相手を反転表示 →  (グループ通話) → 「この相手と終話」
- すべての通話を切るとき  
 (グループ通話) → 「全ての相手と終話」

• 割込通話中に通話中の相手が電話を切ったときは、 (再開) を押すと、保留にしていた相手との通話になります。

• 転送電話サービスや留守番電話サービスを設定している場合に割り込みに応答しなかったときは、転送先または留守番電話サービスセンターに転送されます。転送条件を「呼出し」に設定していると、割込通話サービスをご利用になれません。

### 使いこなしチェック!

#### 設定

- 割込通話サービスを開始／解除する (☎ P.12-19)
- 割込通話サービスの設定を確認する (☎ P.12-19)


## グループ通話サービス

サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。最大6人まで同時に通話できません。

### 通話中に別の相手に電話をかける

相手につながると、それまで通話していた相手は保留になります。

#### 1 通話中に電話番号を入力


- 電話帳から選択するときは、 → 「電話帳」 → 電話帳を検索し、選択 (P.2-18) → 電話番号を選択します。

#### 2 / (発信) → つながったら通話

- 3人目以降に電話をかける場合は、グループ通話中でのみ可能です(保留中の相手がいるときはできません)。



## 通話相手を切り替える

### 1 複数の相手と通話中に切り替えたい相手を反転表示 → (グループ通話) → 「相手切替」

- 通話中の相手が電話を切っても、保留中の相手は保留状態のままです。保留中の相手と通話するには、 (再開) を押して保留を解除します。

### すべての相手と通話する

#### 1 複数の相手と通話中に (グループ通話) → 「全ての相手と通話」

- 個別通話に切り替えるには、通話中に通話したい相手を反転表示 →  (グループ通話) → 「この相手と通話」を選択します。
- すべての通話を切るには、通話中に  (グループ通話) → 「全ての相手と終話」を選択します。
- グループ通話中に相手が電話を切ったときは、残された相手との通話になります。

### 使いこなしチェック!

 **便利**  P.3-25

## 発着信規制サービス

音声電話の発着信、SMSの送受信を、次の規制内容で制限できます。

設定項目	内容
発信規制	
全発信規制	緊急通話以外、電話をかけられない、またはSMSを送信できないようにします。
滞在国外規制	滞在国外へ電話をかけられない、またはSMSを送信できないようにします。
日本 / 滞在国外規制	滞在国と日本以外の国へ、国際電話をかけられない、またはSMSを送信できないようにします。
着信規制	
全着信規制	すべての電話を受けられない、またはSMSを受信できないようにします。
国際着信規制	滞在国外からの電話を受けられない、またはSMSを受信できないようにします。

- 設定時には、発着信規制用暗証番号(ご契約時の4桁の暗証番号)の入力が必要です。発着信規制用暗証番号は変更することもできます(●P.3-23)。
- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

## 注意

- 発着信規制用暗証番号の入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定や解除ができなくなります。この場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先(●P.13-24)までご連絡ください。
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「全発信規制」および「全着信規制」はご利用になれません(転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます)。

## 発信規制／着信規制を設定／解除する

発信規制および着信規制は、通話や通信の種類ごとに設定できます。

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「発着信規制」

### 2 規制内容の選択操作

#### ■ 発信規制を選択するとき

「発信規制」 → 「全発信規制」 / 「滞在国以外規制」 / 「日本 / 滞在国以外規制」

#### ■ 着信規制を選択するとき

「着信規制」 → 「全着信規制」 / 「国際着信規制」

- 3 「On」 / 「Off」
- 4 規制暗証番号を入力 →  (OK) → 「はい」

## 発信規制の制限をすべて解除する

発信規制および着信規制の制限をすべて解除します。

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「発着信規制」





### 2 「全ての発信規制解除」

- 3 規制暗証番号を入力 →  (OK) → 「はい」

## 発信規制の設定状況を確認する

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「発着信規制」
- 2 「設定確認」 → 「全発信規制」 / 「滞在国以外規制」 / 「日本 / 滞在国以外規制」 / 「全着信規制」 / 「国際着信規制」

## 発着信規制用暗証番号を変更する

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「通話サービス」 → 「発着信規制」 → 「規制暗証番号変更」
- 2 現在の規制暗証番号を入力 →  (OK)
- 3 新しい規制暗証番号を入力 →  (OK)
- 4 もう一度新しい規制暗証番号を入力 →  (OK)

### 使いこなしチェック!


#### 設定

- 発信規制を設定する (☞ P.12-19)
- 着信規制を設定する (☞ P.12-19)
- 発着信規制の制限をすべて解除する (☞ P.12-19)
- 発着信規制の設定を確認する (☞ P.12-19)
- 発着信規制用暗証番号を変更する (☞ P.12-19)

## 発信者番号通知サービス

お客様の電話番号を相手に通知するかどうか設定するサービスです。

### 発信者番号の通知／非通知を設定する

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「発信者番号通知」
- 2 「通知／非通知」 → 「通知する」／「通知しない」

- 操作①のあと、「設定確認」を選択すると現在の設定を確認できます。
- 本サービスの設定にかかわらず、発信することに電話番号を通知／非通知にできます (☞ P.3-24)。

### 使いこなしチェック!

#### 設定


- 発信者番号の通知／非通知を設定する (☞ P.12-22)

## 便利な機能


### 便利

#### 電話に関する便利な機能


入力した電話番号を電話帳に登録したい **【電話帳登録】**

電話番号全桁(市外局番を含む)を入力 →  → 「電話帳登録」 → (☞ P.2-26 電話番号を入力してから登録したい)


入力した電話番号を宛先としたメールを作成したい **【メール作成】**

電話番号全桁を入力 →  → 「メール作成」 → 「S!メール」／「SMS」 → (☞ P.4-4 S!メールを作成・送信する⑥、P.4-8 SMSを作成・送信する⑤)

電話番号入力画面から電話帳検索画面に切り替えたい **【電話帳検索】**

電話番号入力画面で  → 「電話帳検索」

電話番号入力画面から通話履歴画面に切り替えたい **【通話履歴】**

電話番号入力画面で  → 「通話履歴」

自分の電話番号を通知するかどうかを設定して電話をかけたい

### 【発信者番号通知／非通知】

電話番号全桁(市外局番を含む)を入力→→「発信者番号通知／非通知」

#### ■ 発信者番号通知サービスの設定に従うとき

「ネットワーク設定に従う」→／ (発信)

#### ■ 番号を通知するとき

「番号通知」→／ (発信)

#### ■ 番号を非通知にするとき

「番号非通知」→／ (発信)

- 「186」を入力→相手の電話番号を入力→／ (発信)を押しても、通知して電話をかけることができます。
- 「184」を入力→相手の電話番号を入力→／ (発信)を押しても、非通知で電話をかけることができます。

通話中にスピーカーホン通話に切り替えたい

通話中に (K4) →「はい」

- 通常の通話に切り替えるときは通話中に (K4) を押します。

小さい声で通話したい

### 【ささやきOn】／【ささやきOff】

通話中に →「ささやきOn」／「ささやきOff」

- 「ささやきOn」に設定すると、小さい声でも相手に大きな音声で伝えられます。

ヘッドセットでの通話と本体での通話を切り替えたい【ヘッドセットに切替】

通話中に →「ヘッドセットに切替」

- Bluetooth®対応のヘッドセットをご利用の場合に切り替えることができます。

音声の送信を設定したい【ミュート】

通話中に →「ミュート」→ (M) を押して「音声」をチェック／チェックを外す→ (OK)

通話中に別の相手に電話をかけたい

### 【発信】

通話中に →「発信」→電話番号を入力→ (発信)

- 電話帳から検索するには、通話中に →「発信」を選択したあと、 (電話帳) を押します。
- グループ通話サービスをご利用の場合に有効です。

通話中に電話帳を検索したい【電話帳】

通話中に →「電話帳」→(P.2-18 電話帳を検索する②)

通話相手の電話番号を電話帳に登録したい

### 【電話帳登録】

通話中に →「電話帳登録」

#### ■ 新規で登録するとき

「新規」→各項目を登録→ (保存)

#### ■ 追加で登録するとき

「追加」→電話帳を検索し、選択(P.2-18)→各項目を登録→ (保存)

通話中に通話履歴を確認したい

### 【通話履歴】

通話中に →「通話履歴」

通話中にメールを作成したい

### 【メール作成】

通話中に →「メール作成」→「S!メール」／「SMS」→(P.4-4 S!メールを作成・送信する②、P.4-8 SMSを作成・送信する②)

通話中にプッシュトーンを送信したい

### 【プッシュトーン送信】

通話中に →「プッシュトーン送信」→ダイヤルボタンで入力→ (送信)

- 電話帳から検索するには、「プッシュトーン送信」を選択したあと、 (電話帳) を押します。

通話中のメニュー操作から通話を終了したい

### 【通話終了】

通話中に →「通話終了」



## 便利

## 通話履歴に関する便利な機能

通話履歴からメールを作成したい

## 【メール作成】

☺(着信履歴) / ☻(発信履歴) → 宛先にした  
 たい履歴を反転表示 → ☹ → 「メール作成」  
 → 「SMSメール」 / 「SMS」 → ⓉP.4-4 SMSメールを  
 作成・送信する Ⓣ、P.4-8 SMSを作成・送信する  
 Ⓣ)

通話履歴の電話番号を電話帳に登録し  
 たい

## 【電話帳登録】

☺(着信履歴) / ☻(発信履歴) → 登録した  
 い履歴を反転表示 → ☹ → 「電話帳登録」 →  
 ⓉP.2-18 通話履歴から電話帳に登録する Ⓣ)

通話履歴の電話番号を着信拒否リスト  
 に追加したい

## 【拒否リスト追加】

☺(着信履歴) / ☻(発信履歴) → 着信拒否  
 リストに追加したい履歴を反転表示 → ☹ →  
 「拒否リスト追加」 → 「はい」

通話履歴の電話番号が登録されている  
 電話帳の詳細画面を確認したい

## 【詳細】

☺(着信履歴) / ☻(発信履歴) → 確認した  
 い履歴を反転表示 → ☹ → 「詳細」

通話履歴の電話番号に国際コードと国  
 番号を付加して国際電話をかけたい

## 【国際発信】

☺(着信履歴) / ☻(発信履歴) → 国際電話  
 をかけたい履歴を反転表示 → ☹ → 「国際  
 発信」 → 発信先の国を選択 / 「ユーザ入力」を  
 選択して国番号を入力 → 「日本から」 / 「海外  
 から」 → 電話番号を確認 → ☹ / ☻(発信)

通話履歴から自分の電話番号を通知す  
 るかどうかを設定して電話をかけたい

## 【発信者番号通知 / 非通知】

☺(着信履歴) / ☻(発信履歴) → 通知 / 非  
 通知にして電話をかけたい履歴を反転表示  
 → ☹ → 「発信者番号通知 / 非通知」

■ 発信者番号通知サービスの設定に従うと  
 き

「ネットワーク設定に従う」 → ☹ / ☻  
 (発信)

■ 番号を通知するとき

「番号通知」 → ☹ / ☻(発信)

■ 番号を非通知にするとき

「番号非通知」 → ☹ / ☻(発信)

## 便利

グループ通話サービスに関する  
 便利な機能グループ通話中に相手を選択して通話  
 を切りたい

グループ通話中に通話を切りたい相手を受  
 転表示 → ☻(グループ通話) → 「この相手と  
 終話」

グループ通話中にすべての通話を保留  
 にしたい

グループ通話中に ☻(グループ通話) → 「全  
 ての相手と保留」

• 保留を解除するには、☻(グループ通話)  
 → 「全ての相手と通話」を選択します。

# メモ

A series of horizontal dotted lines for writing notes.